

環境経済・政策学会 2020 年大会 プログラム

2020 年 9 月 26 日 (土) ・ 27 日 (日)



Society for Environmental Economics and Policy Studies
25th Annual Conference

Program

September 26 Sat. & 27 Sun., 2020

目次 Contents

会長あいさつ	Greetings from the president	3
スケジュール	Program at a glance	4
招待講演	Plenary session	5
プログラム	Program	6
参加方法について	Session Guidelines	28

会長あいさつ Greetings from the president

環境経済・政策学会 会長(2020–2021 年度)
栗山 浩一 (京都大学 教授)

SEEPS President (2020–2021)
Koichi Kuriyama (Professor, Kyoto University)

2020 年大会は名城大学で開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため本年度の大会はオンラインで開催し、名城大学での大会は 2021 年度に延期することになりました。環境経済・政策学会は大会開催が一年に一回だけであり、大会を中止するとこれまでの一年間の研究成果を報告する機会が失われてしまいます。このため、オンラインで大会を開催することにいたしました。これまで経験したことのないオンライン大会のため、報告者が減少するのではないかと心配しておりましたが、例年と変わらない多数の報告数の申請が行われました。報告を申請していただいた多くの会員の皆様には心より感謝を申し上げます。現在、新型コロナウイルス感染症への対応が社会的に求められていますが、それを理由に環境経済・政策学の研究が停滞することは避けなければなりません。持続可能な社会を実現するためには、研究交流を絶やすことなく環境経済・政策学の研究を継続し、さらに発展させることが求められています。今回のオンライン大会の多数の研究報告をきっかけとして、さらに研究交流が進むことを期待しています。

スケジュール Program at a glance

9月26日(土) Saturday, September 26

	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場	E 会場	F 会場	G 会場
9:30-11:30	Speed Talk (1)	Speed Talk (2)	Electricity Policy	持続可能な発 展	気候変動	環境政策一理 論	企画：名古屋 議定書
11:30-13:00	昼食・理事会 Lunch / Board of directors meeting						
13:00-13:45	総会 General assembly of members						
14:00-16:00	Speed Talk (3)	Speed Talk (4)	企画：Carbon relocation	企画：エネル ギーのフィー ルド実験	企画：生態系 サービスの可 視化と主流化	企画：環境法 の基本原則と 世界環境憲章 (1)	
16:00-17:45	基調講演 Plenary session 樽井 礼 (ハワイ大学 教授)「海面上昇の経済効果とその沿岸管理策への影響」						
18:00-20:00	交流会 Social gathering						

9月27日(日) Sunday, September 27

	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場	E 会場	F 会場	G 会場
9:30-11:30	Asia and Developing Countries	Climate Change	水環境政策・流域管理	環境と技術	アジア・途上国 (1)	廃棄物処理・リサイクル政策 (1)	新型コロナウイルス (1)
11:30-12:45	昼食・理事会 Lunch / Board of directors meeting						
12:50-13:45	授賞式 Award Ceremony						
13:50-15:50	企画：1F 廃炉の先を考える	企画：China's renewable energy policy	企画：環境ガバナンス論	企画：環境法の基本原則と世界環境憲章 (2)	アジア・途上国 (2)	廃棄物処理・リサイクル政策 (2)	新型コロナウイルス (2)
16:00-18:00	Natural Resource Management	生物多様性・生態系サービス	環境評価	排出量取引	農業・食料	再生可能エネルギー	エネルギー・大気汚染

招待講演 Plenary session

樽井 礼 (ハワイ大学 教授)

Nori Tarui (Professor, University of Hawaii at Manoa)

海面上昇の経済効果とその沿岸管理策への影響

地球温暖化に伴う海面水位の上昇は、世界中の沿岸地域における資産・土地利用に様々な影響を及ぼすということが多くの研究で推測されている。将来に渡る海面上昇のリスクに直面することが現在の住宅資産価格に与える影響は、近年多くの実証研究が分析対象としている課題である。本報告では米国ハワイ州ホノルルにおいて海面上昇リスクが住宅価格にもたらす効果を確認する研究を紹介する。研究では1994年から2019年にかけて同都市沿岸部で記録された2万件を超える住宅取引のデータ、連邦・州政府機関の予測による海面上昇リスクに関する各種空間データ、そしてオアフ島各地で公的・私的に導入されてきた堤防等の資産防衛手段に関する地理的データを応用した分析を行った。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）予測の範囲にある海面上昇リスクに直面する住宅は、そうでない同様の住宅に比べて数%以上低い資産価格で取引されていることが同分析を通じて明らかになった。推定された海面上昇の経済効果は、気候変動適応策としての沿岸管理政策（護岸、政府による土地買収や沿岸部からの土地利用撤退など）の比較、またそれらの政策推進にあたっての関係者間の費用負担の検討にあたって一定の示唆をもたらす。報告ではそのような政策示唆を整理する。

プログラム Program

【大会第1日目】 2020年9月26日(土) Day1: Saturday, September 26

Speed Talk (1) 座長：井元 智子

9:30~11:30 A会場

市民共同発電の出資動機に関する分析：滋賀県東近江市を対象として

○齊藤 優里花 (立命館大学)

都市部と水稲生産地域を対象とした環境保全米の価値推計

○神邑 優輔, 井元 智子 (東北大学)

肥満と省エネ行動：家計調査を用いた実証分析

○久保井 みのり, 岩田 和之 (松山大学)

データ包絡分析を用いた中国石炭火力発電所由来のPM2.5排出量削減に伴う早期死亡者数・逸失労働収入改善ポテンシャルの推計

○中石 知晃¹, 永島 史弥², 加河 茂美¹ (1九州大学, 2近畿大学)

次世代との接触が家計の省エネ行動に与える効果

○溝渕 健一 (松山大学)

多地域産業連関表を用いた鉄鋼産業のサプライチェーン効率性評価

○高藪 広隆 (九州大学)

廃食油を原料としたバイオディーゼル製造プラントの効率性分析

○緒方 鞠¹, 高藪 広隆¹, 江口 昌伍², 加河 茂美¹ (1九州大学, 2福岡大学)

Speed Talk (2) 座長：庫川 幸秀

9:30~11:30 B会場

COVID-19下の中国食事宅配サービスに関するBWS評価

○吉田 謙太郎¹, 趙 心童², 井元 智子², 安 可³, 山本 充⁴ (1九州大学, 2東北大学, 3寧波

大学,⁴小樽商科大学)

ローカル・ガバナンスにおける NPO の戦略的組織運営—環境 NPO を事例として—

○藤田 優子 (放送大学)

Harnessing innovation policy for industrial decarbonization: Capabilities and manufacturing in the wind and solar power sectors of China and India

○林 大祐 (立命館大学)

電力部門の低炭素化における発電効率改善の効果に関する理論分析

○庫川 幸秀 (金沢星稜大学)

自然エネルギーの地域トラブルの低減に向けて 独・KNE の機能と日本における適用可能性

○山下 紀明 (環境エネルギー政策研究所)

選好の多様性に考慮したレクリエーションエリアにおける混雑度の許容限界評価

○庄子 康¹, 金 慧隣¹, 柘植 隆宏², 愛甲 哲也¹, 栗山 浩一³ (¹北海道大学, ²上智大学, ³京都大学)

国のカーボンフットプリントのグローバル構造抽出分析

○前野 啓太郎¹, 白新田 佳代子², 加河 茂美¹ (¹九州大学, ²福岡女子大学)

Electricity Policy 座長：田中 健太

9:30~11:30 C 会場

Approved, but not yet started: Examining the impact of the feed-in tariff amendment in Japan

○儲 玲, 竹内 憲司 (神戸大学)

討論者：田中 健太 (武蔵大学)

Feed-in Tariff policy effect on the penetration of solar photovoltaic renewable energy in OECD member countries

○Arefeen Saiful, Shimada Koji (立命館大学)

討論者：有村 俊秀 (早稲田大学)

Impact of feed-in tariffs on electricity consumption

○田中 健太¹, Wilson Clevo², 馬奈木 俊介³ (¹武蔵大学, ²クィーンズランド工科大学, ³九州大学)

討論者：杉野 誠 (山形大学)

Key factors for urban vulnerable people to develop voluntary payment behavior on electricity
-A case study of electricity formalization process in Bogotá, Colombia-

○梅田 昌季, DEL BARRIO ÁLVAREZ Daniel, 小松崎 俊作 (東京大学)

討論者：金子 慎治 (広島大)

持続可能な発展 座長：水口 剛

9:30~11:30 D 会場

SDGs に関する新聞記事の内容分析

○桜井 良, 上原 拓郎, 吉岡 泰亮 (立命館大学)

討論者：籠橋 一輝 (南山大学)

Study on Conservation of World Heritage Sites by Participation of Tourists —A Study of
Bayan Temple in Cambodia—

○木村 文哉¹, 伊藤 豊¹, 松井 敏也², 宍戸 英彦², 北原 路², 川村 洋平¹, 森嶋 厚行² (¹秋田大学, ²筑波大学)

討論者：黒沢 厚志 (エネルギー総合工学研究所)

消費と主観的福祉—ベトナム都市部・農村部の比較

○鶴見 哲也¹, 山口 臨太郎², 籠橋 一輝³, 馬奈木 俊介⁴ (¹南山大学, ²国立環境研究所, ³南山大学, ⁴九州大学)

討論者：小島 道一 (ASEAN 東アジア経済研究センター)

タクソノミーの形成と持続可能な開発指標

○黒沢 厚志 (エネルギー総合工学研究所)

討論者：水口 剛 (高崎経済大学)

気候変動 座長：歌川 学

9:30~11:30 E 会場

石炭火力発電と原発のフェーズアウトの日本経済及び環境への影響分析 — E3ME マクロ計量経済モデルを用いた分析 —

○李 秀澈¹, 何 彦旻², 昔 宣希³, 諸富 徹⁴, 平田 仁子⁵, Chewpreecha Unnada⁶, Pollitt Hector⁷(¹名城大学,²追手門学院大学,³長崎大学,⁴京都大学,⁵気候ネットワーク,⁶Cambridge Econometrics,⁷Cambridge Econometrics)

討論者：小嶋 公史 (地球環境戦略研究機関)

炭素の社会的費用(SCC)は使えるか

○岡 敏弘 (京都大学)

討論者：山口 臨太郎 (国立環境研究所)

Advancement of Green Public Purchasing by Category: Do green purchasing policies have any role?

○矢島 猶雅¹, 宮本 拓郎², 有村 俊秀¹, 塚原 孝宙¹ (¹早稲田大学,²東北学院大学)

討論者：李 秀澈 (名城大学)

気温上昇 1.5°Cにむけた温暖化対策による東西各地域の電力需給バランス

○歌川 学¹, 明日香 壽川² (¹産業技術総合研究所,²東北大学)

討論者：松原 弘直 (環境エネルギー政策研究所)

環境政策—理論 座長：袖野 玲子

9:30~11:30 F 会場

日本の気候変動長期目標及び達成政策の特徴と今後への示唆 イギリスとの比較を中心に

○山口 光恒 (地球環境産業技術研究機構)

討論者：柳 蕙琳 (名古屋商科大学)

SDGs の観点からみた水銀に関する水俣条約の評価と展望

○袖野 玲子 (芝浦工業大学)

討論者：二見 絵里子 (朝日大学)

東アジアの原子力リスクと原子力安全協力体制 -欧州の原子力安全体制の成果考察を踏まえて-

○柳 蕙琳¹, 李 秀澈², 周 璋生³ (¹名古屋商科大学,²名城大学,³立命館大学)

討論者：山口 光恒 (地球環境産業技術研究機構)

環境 ADR における公益と私益の区別—公害解釈の変容を通して

○二見 絵里子 (朝日大学)

討論者：袖野 玲子 (芝浦工業大学)

企画：名古屋議定書の国内政策の経済学 ～「ABS 指針」の見直しに向けた議論のために～

座長：大沼 あゆみ

9:30～11:30 G 会場

遺伝資源に対する市民の選好と提供国措置

○柘植 隆宏¹, 上原 拓郎², 大沼 あゆみ³ (¹上智大学, ²立命館大学, ³慶應義塾大学)

ABS 法規制 (提供国措置) の是非をめぐる論点と行政・提供者・利用者の認識

○菌 巳晴 (三菱UFJ リサーチ&コンサルティング)

企業・研究者の提供国措置に対する選好と利用水準への影響：2 段階選択型実験による分析

○田中 勝也 (滋賀大学)

討論者：三宅 里奈 (環境省)

Speed Talk (3) English session 座長：松本 健一

14:00～16:00 A 会場

Do monetary rewards for spatial coordination enhance participation in a forest incentive program?

○畹田 栄樹 (京都大学)

Harmful Algal Blooms Joint Impact on Property Values and Home Liquidity: Evidence from the Chesapeake Bay

○Wolf David¹, Irwin Nicholas² (¹Kobe University, ²University of Nevada, Las Vegas)

Impact of literacy and information provision on cooking fuel choice behaviour: A study of rural Indian households

○Chattopadhyay Mr iduchhanda (早稲田大学)

Impacts of electricity retail liberalization on consumers and the environment: Evidence from Japan

○賈 暁, 竹内 憲司 (神戸大学)

Residents' Social and Environmental Preferences regarding Mining Activities The Best-Worst Scaling Technique and Mixlogit Model

○Oyola Gonzales Hernan Gabriel¹, Ito Yutaka¹, Mikami Shuto¹, Komatsu Satoru² (¹Akita University, ²Nagasaki University)

Industrial eco-efficiency and its determinants in China: Data envelopment and Tobit regression analyses

○陳 岳洋, 松本 健一 (長崎大学)

Local Communities' Perceptions of Grey and Green Combined Infrastructure in Coastal Zones: A Case Study of Japan

○大森 結衣¹, 庄子 康², 柘植 隆宏³, 栗山 浩一¹, 大沼 あゆみ⁴ (¹Kyoto University, ²Hokkaido University, ³Sophia University, ⁴Keio University)

Speed Talk (4) 座長：吉田 謙太郎

14:00~16:00 B会場

ベストワーストスケーリングを用いた住民主体の水質改善政策に関する研究 ミャンマーインレー湖湖上生活者を対象として

○末永 京, 伊藤 豊, アリフ フィルダイス, アハメド ハシフ, 山崎 瑞季 (秋田大学)

充電時間を考慮した地域別の電気自動車の費用便益分析

○大氣 直也, 岩田 和之 (松山大学)

ヘドニック法による静岡県東部地域の災害リスクの価値評価

○染岡 夏樹, 大久保 良祐, 中基 千智, 野崎 俊介, 宮明 輝 (早稲田大学)

自治体新電力の現状と地域付加価値創造分析による内発的發展実証

○稲垣 憲治¹, 小川 祐貴² (¹京都大学, ²E-konzal)

生物多様性や生態系に配慮した水産資源管理 日本の海洋保護区に着目して

○中村 勇佑 (東海大学)

航空機の寿命変化が環境に与える影響

○鬼頭 みなみ (九州大学)

インド電力部門由来の PM2.5 による健康被害のサプライチェーン分析

○三苫 春香 (九州大学)

エネルギー貧困と経済発展

○伊川 萌黄, 馬奈木 俊介 (九州大学)

企画: Carbon relocation through trade and investment/貿易と投資を通じた炭素排出移転

座長: 森 晶寿

14:00~16:00 C 会場

Geographical Diversification as a Regime Adaptation Strategy? Insights from China's Power Generators

○森 晶寿¹, 堀井 伸浩² (¹京都大学, ²九州大学)

ベトナムのエネルギー転換と中国の石炭火力への海外投資の影響

○金星 星姫 (日本エネルギー経済研究所)

Generating or receiving carbon leakages?: an examination of China in Asia

企画: Carbon relocation through trade and investment/貿易と投資を通じた

○VO Tuyet Le¹, JU YiYi² (¹名古屋大学, ²東京大学)

Economic and Carbon Impact of China's Outward FDI in the World

○伴 ひかり¹, 藤川 清史² (¹神戸学院大学, ²愛知学院大学)

討論者: 武田 史郎¹, Gregory Trencher² (¹京都産業大学, ²Tohoku University)

企画: エネルギーのフィールド実験と因果的機械学習の応用 座長: 村上 佳世

14:00~16:00 D 会場

金銭的・非金銭的インセンティブが節電行動に与える影響の不均一性とターゲティングへの応用：WEB フィールド実験と機械学習に基づく個別介入効果の検証

○村上 佳世¹, 畠田 栄樹¹, 牛房 義明², 依田 高典¹ (1 京都大学, 2 北九州市立大学)

強制か選択か? : リベート施策と節電行動のフィールド実験

○石原 卓典¹, 佐々木 周作², 木戸 大道¹, 依田 高典¹ (1 京都大学, 2 東北学院大学)

効率的なリベートプログラム

○木戸 大道 (京都大学)

討論者：畠田 栄樹 (京都大学)

企画：生態系サービスの可視化と主流化－経済評価と政策適用 座長：佐藤 真行

14:00～16:00 E 会場

生態系サービスの時間割引と空間割引

○山口 臨太郎 (国立環境研究所)

森林生態系サービスの時間割引率の推定

○佐藤 真行^{1,2}, 山口 臨太郎² (1 神戸大学, 2 国立環境研究所)

生態系レクリエーションサービスの評価とその政策利用 北海道の森林生態系サービスを事例として

○林 岳¹, 山本 充² (1 農林水産政策研究所, 2 小樽商科大学)

空間情報を考慮した受益者数推計による生態系サービスの価値評価の検討

○國井 大輔 (農林水産政策研究所)

生態系サービス勘定と太陽光発電の政策評価

○田畑 智博 (神戸大学)

討論者：柘植 隆宏 (上智大学)

企画：環境法の基本原則と世界環境憲章（1）－環境権と環境影響評価 座長：大塚 直
14:00～16:00 F 会場

国際法における環境権の展開と世界環境憲章

○高村 ゆかり（東京大学）

環境団体の役割と制度的助成の必要性 – E Uからの示唆

○大久保 規子（大阪大学）

環境保護の権利構成の意義について

○松本 和彦（大阪大学）

「世界環境憲章草案」と環境影響評価

○児矢野 マリ（北海道大学）

討論者：亀山 康子（国立環境研究所）

【大会第2日目】 2020年9月27日（日） Day2: Sunday, September 27

Asia and Developing Countries 座長：明日香 壽川

9:30～11:30 A 会場

Risk aversion and clean cooking fuel use: An empirical study in Ghana

○Adjei-Mantey Kwame, 竹内 憲司（Kobe University）

討論者：Ngawang Dendup（早稲田大学）

Intra-household time allocation and biogas: Evidence from quasi-experimental design

○Dendup Ngawang¹, Zeng Sen¹, Bharadwaj Bishal² (¹Waseda University, ²The University of Queensland)

討論者：横尾 英史（一橋大学）

Potentials and Measures of Technical Cooperation between Japan and China on a Third Country Market

○凌 奕樹¹, 周 瑋生¹, 銭 学鵬² (¹立命館大学, ²立命館アジア太平洋大学)

討論者：明日香 壽川（東北大学）

Institutional and Policy reforms for acceleration of Low Carbon Transitions in India

○Koduvayur Venkitaraman Abhishek, 森 晶寿 (Kyoto University)

討論者：凌 奕樹（立命館大学）

Climate Change 座長：杉山 昌広

9:30~11:30 B 会場

Decomposition of total CO2 emission at Japan's sectoral level using the LMDI method

○呂 冠宇¹, 杉野 誠², 堀江 哲也³, 有村 俊秀¹ (¹早稲田大学, ²山形大学, ³上智大学)

討論者：笹原 彰（慶應義塾大学）

Industrial Decarbonization Under Japan's National Mitigation Scenarios: A Multi-Model Analysis

○居 又義¹, 杉山 昌広¹, 加藤 悦史², 松尾 雄司³, 大城 賢⁴, SILVA HERRAN Diego⁵
(¹University of Tokyo, ²IAE, ³IIEJ, ⁴Kyoto University, ⁵IGES)

討論者：有野 洋輔（地球環境戦略研究機関）

Public Perceptions and Willingness-To-Pay for Zero Energy Houses in Japan

XU Siyi¹, ○杉山 昌広¹, 山浦 紘一², 居 又義¹ (¹東京大学, ²立命館アジア太平洋大学)

討論者：小杉 隆信（立命館大学）

Integrated analysis on the determinants of adaptive capacity toward climate change disaster risks in Japan

○有野 洋輔, Zhou Xin, Moinuddin Mustafa, V.R.K.S. Prabhakar（地球環境戦略研究機関）

討論者：居 又義（東京大学）

水環境政策・流域管理 座長：原田 禎夫

9:30~11:30 C 会場

内陸部からの海洋ごみ発生抑制に関する意識調査－長崎県対馬市を事例に

○原田 禎夫 (大阪商業大学)

討論者：平山 奈央子 (滋賀県立大学)

Impact of Municipal Mergers on Pollution Control: Evidence from Water Quality Change in Japan

○戸矢 通義, 元橋 一輝 (タフツ大学)

討論者：楊 潔 (富山大学)

ダイヤモンド・リスpons型の水資源管理システムの構築

○張 澤宇, 佐藤 正弘 (東北大学)

討論者：堀江 哲也 (上智大学)

Impact of Southwestern Drought on Energy-Intensive Industries and Water--Energy Nexus

○楊 潔¹, 竹内 憲司² (¹富山大学, ²神戸大学)

討論者：高橋 遼 (早稲田大学)

環境と技術 座長：井上 恵美子

9:30~11:30 D会場

非同質的なクールノー寡占における環境技術の選択と環境政策および環境意識の高い消費者が存在する意義

○于 新志 (龍谷大学)

討論者：朝日 幸代 (三重大学)

預入 - 還付制度によるEVの普及：実験研究

○七條 達弘¹, 草川 孝夫², 舩田 武仁³, 福田 恵美子⁴, 西條 辰義^{5,2} (¹大阪府立大学, ²高知工科大学, ³信州大学, ⁴東京工業大学, ⁵総合地球環境学研究所)

討論者：中井 美和 (福井県立大学)

Individual sustainable investment in Japan

Gutsche Gunnar², ○中井 美和¹, 有村 俊秀³ (¹福井県立大学, ²University of Kassel, ³早稲田大学)

討論者：七條 達弘 (大阪府立大学)

Measuring Energy-Saving Technological Change: International Trends and Factors

○井上 恵美子, 谷口 紘也, 山田 憲 (京都大学)

討論者：中野牧子 (名古屋大学)

アジア・途上国 (1) 座長：大塚 健司

9:30~11:30 E会場

アジアにおける脱炭素社会実現に向けた協同政策の考察 – ネットワーク理論からみたドイツ電力業界の取り組みを事例として

○志田 崇 (城西大学)

討論者：安達 一郎 (国際協力機構)

国境を越えた知とガバナンスのコ・プロダクションー東アジアの地域環境協力の経験からの教訓

○大塚 健司 (アジア経済研究所)

討論者：石井 敦 (東北大学)

中国のネット時代における環境問題への公衆参加

○傅 喆 (大阪経済法科大学)

討論者：北川 秀樹 (龍谷大学)

途上国における環境政策・制度の運用と課題について

○安達 一郎 (国際協力機構)

討論者：大塚 健司 (アジア経済研究所)

廃棄物処理・リサイクル政策 (1) 座長：松本 茂

9:30~11:30 F会場

廃棄物の収集・処理方法が費用に与える影響

○笹尾 俊明 (岩手大学)

討論者：松本 茂 (青山学院大学)

Import Ban and Clean Air: Estimating the Effect of China's Waste Import Ban on Ozone Pollution

○李 金松, 竹内 憲司 (神戸大学)

討論者: 笹尾 俊明 (岩手大学)

一次製品生産におけるプラスチック廃棄物の利用: 容器包装リサイクル法に着目した実証研究

○熊丸 博隆, 竹内 憲司 (神戸大学)

討論者: 石村 雄一 (近畿大学)

中国による廃棄物の輸入禁止措置が廃棄物貿易に与えた影響に関する実証研究

○石村 雄一¹, 宮本 舞², 竹内 憲司³, 山本 雅資⁴ (¹近畿大学, ²関西外国語大学, ³神戸大学, ⁴富山大学)

討論者: 東田 啓作 (関西学院大学)

新型コロナウイルス (1) 座長: 有賀 健高

9:30~11:30 G 会場

COVID-19 による国際供給制約

○八木 迪幸¹, 馬奈木 俊介² (¹信州大学, ²九州大学)

討論者: 南齋 規介 (国立環境研究所)

Does COVID19 influence trans-boundary pollution transmission? Evidence from China and Korea

○杜 依濛¹, 馬 騰², 徐 涛³ (¹京都大学, ²京都大学, ³湖南師範大学)

討論者: 八木 迪幸 (信州大学)

The Impacts of COVID-19 on Fish Market Auction in Tokyo

○山本 雅資 (富山大学)

討論者: 有賀 健高 (埼玉大学)

企画: 1F 廃炉の先を考える: 福島における「復興と廃炉の両立」とは何か? 座長: 松本礼史

13:50~15:50 A 会場

「復興と廃炉の両立」とは何か？：1F 廃炉の先研究会の活動から

○松岡 俊二（早稲田大学）

1F 廃炉とその課題

○井上 正¹, 松岡 俊二²（¹電力中央研究所, ²早稲田大学）

原子力発電所廃炉の地域対話についてーイギリス Dounreay 原子力発電所を事例に

○朱 鈺, 山田 美香（早稲田大学）

原子力文化遺産について：イギリスの Dounreay とアメリカの Hanford を事例に

○YUNHEE CHOI（早稲田大学）

討論者：森口 祐一¹, 吉田 英一², 竹内 真司³, 笹尾 英嗣⁴（¹国立環境研究所, ²名古屋大学, ³日本大学, ⁴日本原子力研究開発機構）

企画：China's renewable energy policy and domestic and world economies 中国の再エネ政策と国内・海外経済 座長：藤川 清史

13:50～15:50 B 会場

中国の再生可能エネルギー政策の転換と国内太陽電池企業の海外展開

○堀井 伸浩（九州大学）

Economic, environmental and social impact by the choice of power sources: An application of scenario input-output analysis

○王 嘉陽（自然エネルギー財団）

The effect of RE policies on the trade of PV/wind energy components in East Asia

○小倉 康弘（大阪府立大学）

The impact of Chinese renewable technology export on Japan's energy transition: The case of solar photovoltaic industry

○服部 崇, 陳 奕均（京都大学）

討論者：林 宰司¹，羅 星仁²（¹滋賀県立大学，²広島修道大学）

企画：環境ガバナンス論とサード・セクター研究：到達点と課題 座長：宮永 健太郎
13:50～15:50 C 会場

コモンズ論とサード・セクター研究の接点を探る：環境ガバナンス論への貢献に着目して
○大野 智彦¹，嶋田 大作²（¹金沢大学，²龍谷大学）

環境ガバナンスにおける NGO・NPO の位置づけ

○藤田 研二郎（農林中金総合研究所）

世界の中の中国・NGO・環境ガバナンス

○相川 泰（公立鳥取環境大学）

討論者：坂本 治也¹，大久保 規子²（¹関西大学，²大阪大学）

企画：環境法の基本原則と世界環境憲章（2）—汚染者負担原則、予防原則、共通に有しているが差異のある責任原則 座長：高村 ゆかり
13:50～15:50 D 会場

汚染者負担原則と世界環境憲章

○大塚 直（早稲田大学）

ドイツにおける汚染者負担原則

○石巻 実穂（早稲田大学）

共通に有しているが差異のある責任(CBDR)と世界環境憲章

○鶴田 順（明治学院大学）

EU における予防原則の適用とその統制

○増沢 陽子（名古屋大学）

世界環境憲章案と予防原則—適用要件としての「科学的不確実性」に焦点を当てて

○赤渕 芳宏（名古屋大学）

討論者：諸富 徹（京都大学）

アジア・途上国（2） 座長：杉野 誠

13:50～15:50 E会場

Are the barriers to private solar/wind investment in Vietnam mainly those that limit network capacity expansion?

○浦上 亜希子（京都大学）

討論者：畠中 エルザ（国立環境研究所）

A Study on the Pass-Through Rate of the Exchange Rate on the LNG Import Price in China

○唐 朝豊, 有賀 健高（埼玉大学）

討論者：杉野 誠（山形大学）

University Students' Preferences for Labor Conditions of a Mining Site: Evidence from Peru

○見上 柊人, 伊藤 豊, Oyola Gonzales Hernan Gabriel（秋田大学）

討論者：有賀 健高（埼玉大学）

アジア途上国における HFC 等の算定・報告の現状

○畠中 エルザ（国立環境研究所）

討論者：功刀 祐之（京都経済短期大学）

廃棄物処理・リサイクル政策（2） 座長：山本 雅資

13:50～15:50 F会場

経済的インセンティブと携帯アプリを使ったダイアリーによる家庭系食品ロスの発生抑制効果の検証

○小島 理沙^{1,2}, 石川 雅紀^{6,2}, 石村 雄一³, 大橋 博一⁶, 松岡 夏子⁷, 菅 幹雄⁴, 山口 恵子⁵, 竹内 憲司²（¹京都経済短期大学, ²神戸大学, ³近畿大学, ⁴法政大学, ⁵岡山大学, ⁶ごみじゃぱん, ⁷三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

討論者：山本 雅資（富山大学）

再設計にむけた容器包装プラスチックリサイクルシステムの分析ー英国との比較による
実施と政策のレビューー

○河野 真貴子, 中谷 準, 平尾 雅彦 (東京大学)

討論者: 堀田 康彦 (地球環境戦略研究機関)

廃棄物処理の有料化に関する地方自治体の意思決定

○鈴木 笙太, 加藤 尚史 (名古屋大学)

討論者: 小島 理沙 (京都経済短期大学 兼 神戸大学大学院経済学研究科)

地方中規模都市における生ごみ分別収集・バイオガス化導入事例の比較ー土浦市と長岡市
を事例として

○吉田 綾 (国立環境研究所)

討論者: 八木 信一 (九州大学)

新型コロナウイルス (2) 座長: 柘植 隆宏

13:50~15:50 G 会場

タイにおける廃プラスチックへのコロナ禍の影響

○佐々木 創 (中央大学)

討論者: 齊藤 崇 (杏林大学)

新型コロナウイルス感染症が国立公園に及ぼした影響の経済分析

○栗山 浩一¹, 庄子 康², 柘植 隆宏³ (1 京都大学, 2 北海道大学, 3 上智大学)

討論者: 吉田 謙太郎 (九州大学)

Paris 協定と新ウイルス禍ー資本主義社会の多重課題と統合的解決策

○外岡 豊 (埼玉大学)

討論者: 西村 六善 (元外交官)

Natural Resource Management 座長: 東田 啓作

16:00~18:00 A 会場

Biodiversity Conservation under an ICDP with a Non-Profit National Park Agency and Labor Market

○謝 子晋, 大沼 あゆみ (慶應義塾大学)

討論者: 若松 美保子 (東京海洋大学)

Heterogeneity and Communication in a Commons Dilemma

○若松 美保子¹, 馬奈木 俊介² (¹東京海洋大学, ²九州大学)

討論者: 東田 啓作 (関西学院大学)

Limited entry management and fishers' diversification strategy

○阪井 裕太郎¹, Holland Daniel², Abbott Joshua³ (¹東京大学, ²NOAA NFSC, ³Arizona State University)

討論者: 高橋 遼 (早稲田大学)

生物多様性・生態系サービス 座長: 三谷 羊平

16:00~18:00 B会場

環境 DNA を用いた兵庫県姫路市のため池におけるウシガエルの生息環境に関する要因分析

渡邊 健太郎, 麻田 英理, 河内 丈太郎, , ○中畠 一憲, 伊藤 雅之, 土居 秀幸 (兵庫県立大学)

討論者: 山本 裕基 (長崎大学)

The economic impacts of ecosystem loss: Evidence from mangrove destruction in Indonesia

○山本 裕基 (長崎大学)

討論者: 三谷 羊平 (京都大学)

Forecasting the Rate of Landowner Participation in Forest Ecosystem Service Programs: A meta-analysis

○三谷 羊平¹, Lindhjem Henrik^{2,3} (¹京都大学, ²MERE, ³NINA)

討論者: 中畠 一憲 (兵庫県立大学)

環境評価 座長: 吉田 謙太郎

16:00~18:00 C会場

世界遺産についての情報提供が観光客の周遊行動に及ぼす影響 —富士北麓地域を対象として—

○藤野 正也¹, 栗山 浩一² (1福島大学, 2京都大学)

討論者：諏訪 竜夫 (山口大学)

気候変動影響対策について利他的便益を考慮した表明選好法調査

○板岡 健之 (九州大学)

討論者：柘植 隆宏 (上智大学)

排出量取引 座長：諸富 徹

16:00～18:00 D 会場

中国の全国 CO₂ 排出権取引制度の導入における排出権取引の活性化に関する実証分析

○馬 騰¹, 杜 依濛¹, 徐 涛² (1京都大学, 2湖南師範大学)

討論者：金 振 (地球環境戦略研究機関)

東京都の排出量取引制度において取引が活性化しない理由 —対象事業所のアンケート調査を中心に—

○張 暁芳 (千葉大学)

討論者：諸富 徹 (京都大学)

排出量取引はさらなる排出削減に対する社会的合意を生むか?

○澤田 英司², 大沼 あゆみ¹ (1慶應義塾大学, 2九州産業大学)

討論者：前田 章 (東京大学)

農業・食料 座長：笹尾 俊明

16:00～18:00 E 会場

消費を通じた被災地復興支援は利他的意識と関係しているのか

○有賀 健高 (埼玉大学)

討論者：鶴見 哲也 (南山大学)

農業用副産物の回収と再資源化に関する環境影響評価：もみ殻シリカの事例

○劉 嘉睿, 張 政陽, 松八重 一代 (東北大学)

討論者：天野 耕二 (立命館大学)

Food Waste Supply at Supermarkets: Analysis Using Retail Waste Production and Contract Data

○二荒 麟, 林田 光平, 星野 崇宏 (慶應義塾大学)

討論者：笹尾 俊明 (岩手大学)

気候変動による病害虫被害への影響と水稻の収量／品質への影響に関する実証研究

○野村 魁, 日引 聡 (東北大学)

討論者：鶴見 哲也 (南山大学)

再生可能エネルギー 座長：倉阪 秀史

16:00～18:00 F 会場

Renewable electricity investment and transmission unbundling in Germany

○杉本 康太 (東京財団政策研究所)

討論者：倉阪 秀史 (千葉大学)

市町村に再生可能エネルギー政策がどの程度浸透したか —再生可能エネルギー政策隔年調査結果より—

○倉阪 秀史 (千葉大学)

討論者：山下 英俊 (一橋大学)

発展途上国における小規模コミュニティ再エネとしてのバイオガスの可能性

○竹内 亮¹, Tran Nam², Huynh Thao² (¹福岡女子大学, ²カントー大学)

討論者：杉本 康太 (東京財団政策研究所)

日本国内の再生可能エネルギー統計の現状と課題

○松原 弘直 (環境エネルギー政策研究所)

討論者：歌川 学 (産業総合技術研究所)

エネルギー・大気汚染 座長：松本 茂

16:00~18:00 G 会場

An economic model of home appliance replacement: Application to refrigerator replacement among Japanese households

○王 佳星, 松本 茂 (青山学院大学)

討論者：松川 勇 (武蔵大学)

エネルギー効率の改善は家庭での省エネルギー行動を促したのか？

○森田 稔¹, 岩田 和之², 有村 俊秀³ (1高崎経済大学, 2松山大学, 3早稲田大学)

討論者：村上 佳世 (京都大学)

段階料金制度下での家計の電力需要の価格弾力性

○松本 茂 (青山学院大学)

討論者：浜本 光紹 (獨協大学)

原子力発電コスト評価 – モデル発電所方式に基づくコスト分析への修正提案

○諏訪 亜紀¹, 歌川 学² (1京都女子大学, 2産業技術総合研究所)

討論者：大島 堅一 (龍谷大学)

参加方法について

Session Guidelines

はじめに

環境経済・政策学会 2020 年大会はオンライン開催となります。すべてのセッション、基調講演、総会、その他のイベントには Zoom を用いてご参加ください。

Background

SEEPS 2020 will be an online-only event. All sessions and events, including the general assembly of members and plenary session, will be conducted through Zoom.

共通論題、Speed Talk、企画セッション

- 最大 7 つの平行セッションが同時並行で開催されます。
- 参加者は、ウェブプログラムに掲示される ID とパスワードを使って、セッションにご参加ください。
- セッションでは、座長に時間管理を含めた司会進行役をお願いします。
- 共通論題は報告 20 分、討論 5 分、フロア 5 分、Speed Talk は報告 10 分、フロア 5 分の時間配分です。
- 発表者・討論者は、画面共有を使ってスライドを提示し、発表してください。
- 発言している方以外は、マイクをミュートしてください。

Oral Sessions, Speed Talk Sessions, and Organized Oral Sessions

- Up to seven parallel sessions will be held concurrently.
- Please participate in a session using the ID and passcode indicated on the web program.
- The chairperson should pace the session and mediate Q&A.
- Oral sessions: 20 minutes for each presentation, 5 minutes for the discussant, and 5 minutes for discussion with the audience.
- Speed Talk sessions: 10 minutes for each presentation and 5 minutes for discussions with the audience.
- Presenters and commentators should start their presentations by sharing their desktop screen.
- Please mute your mic when you are not speaking.

基調講演、総会、授賞式

- 参加者は、オンライン大会 web サイトに掲示される ID とパスワードを使って、セッションにご参加ください。
- 発表者は、画面共有を使ってスライドを提示し、発表してください。
- 登壇者以外の参加者は、発言ができません。質問やコメントはチャット機能を使ってお寄せください。

The Plenary Session, General Assembly of Members, and Award Ceremony

- Please participate in these events using the ID and passcode indicated on the online program.
- Presenters and commentators should start their presentations by sharing their desktop screen.
- Participants other than presenters cannot use their mic. Please send questions and comments using the chat function.

交流会

- Zoom のブレイクアウトルーム機能を用いて、参加者間の交流を図る予定です。
- 途中参加・途中退室しても全く問題ありませんので、お気軽にご参加ください。

Social Gathering

- A social gathering will be held on Saturday evening using Zoom breakout rooms.
- You can participate or leave anytime during the session. Please join us!

お問い合わせ先

大会実行委員長 竹内 憲司 takeuchi@econ.kobe-u.ac.jp

Any inquiry should be sent to:

Kenji Takeuchi (Chair of the organizing committee) takeuchi@econ.kobe-u.ac.jp

環境経済・政策学会 2020 年大会

オンライン開催

大会実行委員会

竹内憲司（委員長） 井上恵美子 岩田和之 河内幾帆 笹尾俊明

Organizing Committee

Kenji Takeuchi (Chair), Emiko Inoue, Kazuyuki Iwata, Ikuho Kochi, Toshiaki Sasao

プログラム委員会

岩田和之（委員長） 朝山慎一郎 有賀健高 井口衡 阪本浩章 澤田英司
嶋田大作 庄子康 杉野誠 高橋若菜 武田史郎 時松宏治 野田浩二 藤井秀道
溝渕健一 山上浩明

Program Committee

Kazuyuki Iwata (Chair), Shinichiro Asayama, Kentaka Aruga, Hakaru Iguchi,
Hiroaki Sakamoto, Eiji Sawada, Daisaku Shimada, Yasushi Shoji, Makoto Sugino,
Wakana Takahashi, Shiro Takeda, Koji Tokimatsu, Koji Noda, Hidemichi Fujii,
Kenichi Mizobuchi, Hiroaki Yamagami